

茶にもアフターエイドフロアブルが適用拡大!

使用回数は
茶期ごとに2回使えます

アフターエイドフロアブル 茶 登録拡大(キザロホップエチル 7%)

作物名	適用場所	適用雑草名	使用時期	使用量/10a		本剤の使用回数	使用方法	キザロホップエチルを含む農薬の使用回数
				薬量(ml)	希釈水量(L)			
茶	—	一年生及び多年生イネ科雑草(スズメノカタビラを除く)	雑草生育期 摘採7日前まで	500~1000	100	2回以内	雑草茎葉散布	2回以内

アフターエイドフロアブルがオシシバやイタリアンライグラスを根絶!

【通常散布で1反100Lの水量でしっかりと散布してください】



商品名	10a あたり薬量	希釈水量例(丁寧に散布)	特徴
ラウンドアップマックスロード +	500ml	100L	吸収移行が早く根まで成分が移行。 1時間後の雨に強い
アフターエイドフロアブル (登録内容の確認をお願いします)	1000ml	100L	イネ科雑草に特化した除草剤。 少量散布ですと水量・薬量が不足しますので 通常散布ノズルを使用

*混用は上記、2剤がおすすりめです。他剤とは×。

*丁寧に散布をしますと根絶できます。

草丈30cm以下、出穂前の散布をお願いします

*オシシバは上記の組み合わせでベタッと枯らして足場が楽になります。

もし散布時に広葉雑草などが混在する場合は、 ラウンドアップマックスロードと混用がおすすめ!

枯れ残るイネ科雑草と併せて広葉雑草を枯らすことができます。

■オヒシバでの混用防除(例)



【5月から7月末を目途にご使用をお願いします】

混用希釈早見表(ノズル例)

ノズル キリナシノズル 使用の場合 <small>※ヤマホ工業(株)</small>	希釈水量 (タンク)	ラウンドアップ マックスロード薬量	アフターエイドフロアブル 薬量	散布面積
	5ℓ	25ml	50ml	50㎡
10ℓ	50ml	100ml	100㎡	

※アフターエイドフロアブルは希釈水量5ℓの登録がないためラウンドノズルULV5は使用できません。

アフターエイドと、ラウンドアップマックスロード以外の除草剤との混用で、ノズルの詰りや噴霧機の破損事例が発生しています。ラウンドアップマックスロード以外の除草剤とは絶対に混用しないでください。ラウンドアップマックスロードとの混用後も即散布いただき、散布後は即洗浄をお願いします。

※今までの試験による知見をもとに作成されていますが、気象条件や散布時期により異なる結果が得られることも予想されます。よって、混用による使用を保障するものではなく、あくまで参考事例としてお取扱いください。
※混用にあたっては各薬剤の製品ラベルをよく読み、登録内容の確認を充分に行ってください。

適用病害虫の範囲及び使用方法 (令和8年4月現在)

作物名	適用場所	適用雑草名	使用時期	10アール当たり使用量		本剤の 使用回数	使用方法	キザロホップエチルを 含む農薬の総使用回数
				薬量(ml)	希釈水量(ℓ)			
茶	—	一年生及び 多年生イネ科雑草 (スズメノカタビラを除く)	雑草生育期 摘採7日前まで	500~ 1000	100	2回以内	雑草茎葉 散布	2回以内
かんぎつ かき		一年生イネ科雑草 (スズメノカタビラを除く)	雑草生育期 収穫7日前まで					
ぶどう		一年生及び 多年生イネ科雑草 (スズメノカタビラを除く)						
りんご								
もも								
水田作物(水田畦畔)	水田畦畔	一年生及び 多年生イネ科雑草 (スズメノカタビラを除く)	雑草生育期	通常散布 50~100 少量散布 25~50	3回以内	植栽地を除く樹 木等の周辺地に 雑草茎葉散布	3回以内	
樹木類	—							
樹木等	公園、堤とう、駐車場、 道路、運動場、宅地、 のり面、鉄道等	—	雑草生育期	—	—	3回以内	植栽地を除く樹 木等の周辺地に 雑草茎葉散布	3回以内

△ 使用上の注意事項

- 使用量に合わせ薬液を調整し、使い切る。
- 散布液の調製に当たっては、本剤の所要量を所定量の水にうすめ、良くかき混ぜてから散布すること。
- 本剤の散布時期は雑草生育期(草丈30cm以下)であり、生育の進んだ雑草には効果が劣るので時期を失ないように散布すること。
- 広葉雑草及びカタツリグサ科には効果が期待できないので、イネ科雑草優占場で使用すること。なお、広葉雑草などが混在する場合は、これらの雑草に有効な除草剤との体系で使用すること。
- 雑草茎葉にかかるよう散布すること。
- イネ科雑草を完全に枯殺するまでには約2.4週間を要し、冬期などの低温の場合には更に期間を要する場合がありますので、誤って撒き直しなどしないように注意すること。
- 出穂期以降など、雑草の生育が停滞している場合には、効果が劣ることがあるので登録内の高薬量を使用し、効果が不十分な場合には他の除草剤との体系処理などで防除すること。
- 激しい降雨の予想される場合は使用をさけること。
- りんご、ぶどう、もも、茶に使用する場合には、薬液が作物にからないように注意して散布すること。
- 少量散布(25~50ℓ/10a)の場合は、専用ノズルを使用すること。
- イネ科作物には薬害のおそれがあるので、周囲にイネ科作物がある場合は、薬剤が飛散しないように注意して散布すること。
- 本剤の使用に当たっては使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、とくに初めて使用する場合は病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- 水源地、養殖池等に本剤が飛散、流入しないよう十分に注意すること。
- 散布器具、容器の洗浄水は河川等に流さず、空容器等は、環境に影響を与えないよう適切に処理すること。

● 使用前にはラベルをよく読んでください。 ● ラベルの記載以外には使用しないでください。 ● 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。

農林水産省登録
第24105号

商品名:アフターエイドフロアブル
容量:500ml
有効成分:キザロホップエチル……………7.0%
水、界面活性剤等……………93.0%
分類:普通物*(※毒劇物に該当しないものを指している通称)

この製品に関するお問合せ:ラウンドアップお客様相談窓口
0120-209374(平日9:00~12:00 13:00~17:00)

日産化学株式会社
〒103-6119 東京都中央区日本橋二丁目5番1号